



2007 1月1日

平成18年12月1日現在

発行：徳島市(毎月1日・15日発行)  
 〒770-8571  
 徳島市幸町2丁目5  
 ☎(088)621-5111(代表)

(前月比)  
 人口 261,651人 (+153)  
 男 124,630人 (+57)  
 女 137,021人 (+96)  
 世帯数 109,506世帯 (+124)  
 面積 191.39km<sup>2</sup>

●徳島市の広報番組

『マイシティとくしま』(四国放送テレビ) 毎週日曜日 11:50~正午放送  
 『徳島市NOW』(ケーブルテレビ徳島) 毎日3回週替わりで放送

# 謹賀新年

## 平成19年元旦



映画「眉山」の原作となる小説の執筆者・さだまさしさんと原市長が、徳島の魅力をテーマに、眉山をはじめとした徳島の自然、風土などについて、対談しました。詳しくは、2・3面に掲載しています。

### 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、新しい年を健やかに迎えることと心からお喜び申し上げます。私は、昨年、本市の将来に大きな影響を与える三つの取り組みを開始しました。一つ目は、今後のまちづくりの基本方針となる新たな総合計画の策定、二つ目は、今後の徳島東部地域のあり方を検討する徳島東部地域市町村長懇話会(二市九町一村の市町村長で構成)の開催、そして三つ目は、平成二十一年度までを集中取り組み期間とする行財政健全化計画の実行であります。

ことしは、これらの取り組みを大きく発展し、展開させていく重要な一年であると考えております。行財政健全化計画の着実な実行と更なる加速により、将来を見据えた健全な行財政運営の確立を目指すとともに、市民の皆さまとのパートナーシップで、魅力ある自然環境、阿波おどりなどの伝統文化を引き続き守り育てながら、真に市民が主役の、すべての市民が輝き、誇りをもって夢や希望を語り合える、心がおどるような徳島づくりに取り組みを所存でございます。

さて、ことしは楽しみな出来事が待っています。五月には、市民の皆さまをはじめ、企業、団体、行政などが一丸となってロケ支援を行いました映画「眉山」が公開されます。また、秋には、国民文化祭が県内全域で開催されます。市主催の十三事業のほか、さまざまな催しが行われ、全国から多くのお客さまがお越しいただくことでしょう。いずれも、徳島のすばらしい自然、風景、温かい人情やおいしい食べ物などを全国に発信する絶好の機会でもあります。皆さまと一緒に楽しみ、盛り上げていきたいと考えています。

市民の皆さまのご支援、ご協力をお願いするとともに、本年が、皆さまにとりまして、希望に満ちあふれた、輝かしい年となりますよう心から祈り申し上げます。

徳島市長

原 秀樹



# 2007 新春特別対談 さだまさしさんと語る 眉山と徳島市



2007年、新しい年が明けました。今年はいよいよ徳島市が舞台の東宝映画「眉山」が公開されます。昨夏、徳島市を中心に約1カ月半にわたって行われたロケでは、大勢の市民の皆さんにご協力いただき、徳島市はまさに「眉山」二色となりました。今号では、映画の原作となる小説「眉山」を執筆したさだまさしさんをゲストに迎え、「眉山」について、また徳島の風土や魅力について、原秀樹市長と語り合っていました。

**市長** 市民の皆さん、新年明けましておめでとうございます。健康やかに新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。今年も頑張ってください。お話を聞かせてください。映画を楽しみに待っている一人でございます。一緒に楽しみたいと思います。

## 映画と小説「眉山」

「映画「眉山」がいよいよ5月に公開されます。

**さだ** 責任感ですね。一応原作者ですね。どういふ映画になっているか、ちょっと緊張しますね。

**市長** 私とても楽しみにしています。徳島市が舞台となる「眉山」。原作はもちろんです。映画ができたというところが大変うれし、たくさんの人に見てもらいたいという思いでいっぱいなんです。

**さだ** そうですね。たくさんの方が見てください。いいなとつくづく思います。徳島ロケでは、多くの市民がエキストラやボランティアとして参加されました。

**市長** そうなんです。一昨年、最初にお話をいただいたときには、エキストラをどうやって集めるのか大変な数なので、正直心配したんです。1万7千人以上の人にご協力いただき、心から感謝申し上げます。

**さだ** 皆さん、おめでと

うございます。お世話になり、本当にありがとうございました。僕も映画を楽しみに待っている一人でございます。

ラで参加したという人からたくさんはがきをちょうだいしました。何回も行った人もおられる、夜中までみんな嫌な顔ひとつせず頑張ったというはがきをもらって、徳島の方々がどれほど眉山という山や、僕の書いた小説もひっくり返して、郷土の小説を大事にしておられるのがひしひしと伝わってきて、うれしかったです。

**市長** 撮影現場には実際に行きましたか？  
**さだ** 撮影現場には、おじゃまにならない程度で伺いました。ものすごく丁寧に撮っていると感じましたね。  
**さだ** 映画というのはテレビのロケと違って、同じシーンを何回も取り直したりします。ですから見ている人は「まだ終わらないのかい」という感じ。僕は、ちらりと現場に伺ったんですが、待ち時間が多かったですね。役者さんは、とにかく待つのが仕事みたいです。



照明一つ作るのにもすごく時間がかかります。カメラもフィルムチェンジしなくちゃいけないんです。それに時間もかかりますから。

**市長** あんなに長時間、夜中まで。実際の映画って2時間前後なのに、これだけ手間暇かけて作るんだなあ、と映画の撮影現場は初めてだったので、びっくりしました。

## 数分間のシーンのために撮影5日間

**さだ** おそらく演舞場のシーンは、数分でしょうからね。5日間です。多分、もうボツです。その中からどれだけのものを拾ってつないでいけるか。  
**市長** 編集作業もたいへんです。  
**さだ** 編集が一番大事。でも、素晴らしいシーンになると思いますよ。とにかく、映画館に足を運んでください。  
**市長** 私もできるだけ多くの人に観て欲しいですね。特に、市民の宝である眉山映画を見て、市民の皆さん

には眉山の素晴らしいところを再確認していただきたいなと思います。また、絶好の機会です。で、全国に向けて一緒にPRしていきたいと思っています。  
眉山はどういう存在ですか？

**さだ** 僕は、九州長崎出身なんです。長崎にも30メートルの山があります。背中に山があつて、すぐ近くに海があつて。徳島は自分の故郷そのものでもあるんですよ。だから、あまり遠いまちという感じはしなかったですね、最初から。

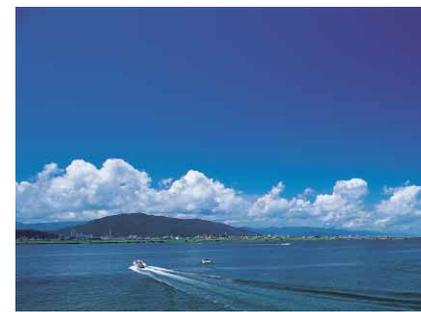
**市長** 私は、毎日眉山を見て育った人間です。それに市内のたいいの所からあの山は見えるわけですから、今回、その眉山を、映画の舞台にさせていただいたというところで、さださんをはじめ、映画関係者の皆さんにも心からお礼を申し上げたいと思います。

**小説の舞台は徳島しかない!**  
「小説「眉山」を書くことになったきっかけは？」  
**さだ** まず、「献体」というテーマがあったんです。育てるには解剖実験がなければだめだし、そのために体を提供する人間がいてくれないと困るわけだし。将来は献体をするって言う友人がいるんですけど、どうしたらそういう心境に至るんだらうっていうことを考えたり、献体のこともずいぶん調べたんです。  
そうすると、命というものの向き合う瞬間について考えるようになって、後はお母さんが献体をするって

いった時に、娘はどう対処するのだろうか、それがお父さんがいない家庭の娘だったらなおさらどうするんだらうかって...  
自分で物語を作っていくうちに一度のお父さんとお母さんをすれ違わせたいなって思っています。すれ違ふシーンってやっぱり喧嘩(けんそ)の中で息が止まるような一瞬でなくちゃと思つて。周りがぎやかであればあるほどほんの一瞬の静けさって効いてくるんですよ。

僕はどうしても二人が最後にはすれ違ふ一瞬っていうのは、阿波おどりの喧嘩の中でないかと嫌だと思つたんです。

それ、これは徳島以外の舞台はないな、最初は別のタイトルで書き始めたんですけど、この物語をきちんと書き始める段階で「眉山」でタイトルに決めました。そして、編集者もすこく喜んで、「このタイトルが100倍いいです」って。  
**市長** 私も読ませていただきました。献体という、かなり社会的な強い原作です。それから、さださんは徳島のことをよく知っています。徳島になあと思つた。徳島に住んでいないと分からないようなことがいっぱい出てきます。登場人物も、よかったです。登場人物も、よかったです。登場人物も、よかったです。



中身のこと、まわりのことが融合して、ぼろっと涙が出てきたのを感じています。

**さだ** そういうふうな言っていたですけど、本当にうれしいです。実際に徳島は個人的にもしょっちゅう行くまちですし、コンサートも毎年必ず寄せていただいています。もう30年近く、年に何回か徳島で過ごしていると、だいたい自分の山に出ています。

**市長** でも、徳島に住んでいても、あんなには知らない人もいますよ。  
**さだ** なかなか、色々な情報を教えてくださる人がいてね。そういうことで、いかに徳島の人々が徳島を愛しているかということが、痛いほど伝わってきてうれしかったです。徳島市へはよく来られているそうですね。  
**さだ** 初めて、徳島に来たのは1974年です。ザ・ビートルズの公演に、全然売れていなかったけれど、ザ・ビートルズという形で出てきていただい。眉山のふもとに泊まって、朝から眉山に一人で登りま



# INFORMATION

## 募集

### 第35回徳島市芸術祭「美術展」 出展作品

開催期間は▼前期：2月16日(金)～19日(月)＝書道・デザイン・彫刻・美術工芸▼後期：2月23日(金)～26日(月)＝洋画・日本画・写真。シビックセンターで。対象は、市内在住・在勤・在学または市内の文化サークルに所属している高校生以上の人。出品料は1点1,000円。

申 公民館・支所・コミュニティセンター・市役所1階案内・文化振興課にある申込書で、1月15日(月)～26日(金)(土曜・日曜を除く)に文化協会事務局(市役所9階文化振興課内 ☎621-5178 〒770-8571 幸町2-5)へ直接または郵送で。

### 赤ちゃん誕生記念品の制作

1月14日(日)・28日(日)9:00～12:00。徳島ガラススタジオ(勝占町中須)で。ガラスで赤ちゃんの足型・手型を制作。足型は3カ月児、手型は1歳児くらいから。定員は10人(先着順)。1個4,000～5,000円。

申 1月4日(木)10:00から、電話で徳島ガラススタジオ(☎669-1195)へ。

### 救急法講習会

1月9日(火)11:00～12:30。ふれあい健康館(沖浜東2)1階ホールで。定員は50人(先着順)。受講は無料。

申 直接または電話で1月5日(金)～6日(土)にふれあい健康館屋内運動室(☎657-0187)へ。

### 応急手当の実技講習会

1月21日(日)13:00～16:00。東消防署(新蔵町1)で。人工呼吸法や心臓マッサージ、止血法など。受講は無料。

申 東消防署(☎656-1195)、西消防署(☎631-0119)へ。

### くらしの講座

1月22日(月)13:30～15:00。シビックセンター5階第1活動室で。テーマは、「災害を生き抜くために」。講師は徳島東消防署・米沢伸治。定員は40人(先着順)。受講は無料。

申 徳島市消費生活センター(☎625-2326)へ。

### 家具図面初級講座

1月15日(月)～2月19日(月)の毎週月・水曜日(全10回)18:30～20:30。木工会館(福島1)で。対象は市内在住または在勤の人。定員は15人(先着順)。参加費は3,000円(全10回分)。

申 1月10日(木)17:00までに、電話、ファクスまたはメールで助徳島市地場産業振興

### 徳島市特別養護老人ホーム 移管先事業者を募集します

平成20年4月1日から民営化される、徳島市特別養護老人ホームの移管先事業者を次のとおり募集します。

【応募書類受付】2月13日(火)～3月5日(月)に、徳島市特別養護老人ホームに直接持参してください。郵送は不可。

【応募資格】県内に主たる事務所がある社会福祉法人または社会福祉法人を設立しようとする人(1月24日(木)14:00に実施する現地説明会に参加が必要)。

【募集要項】1月4日(木)から徳島市ホームページに掲載します。郵送を希望される人は、1月9日(火)～19日(金)に徳島市特別養護老人ホームまで請求してください。

【問い合わせ先】徳島市特別養護老人ホーム(〒779-3124 国府町中28-1 ☎642-3263 ☎642-9182 土・日・祝日を除く8:30～17:00)

協会(☎626-2453 ☎626-2473 ☎info@jibasan.org)へ。

## 催し

### 消防出初め式

1月7日(日)9:30～12:00。アスティとくしま(山城町)で。市民参加の防火衣装着競争をはじめ、古式はしご操法、消防自動車の観閲行進、祝賀放水など。入場は無料。

申 消防局総務課(☎656-1191)へ。

### 人権問題講演会

1月16日(火)14:00～15:30(開場13:30)。徳島県教育会館(北田宮1)で。講師は、「夜回り先生」で知られる元定時制高校教師・水谷修彦さん。演題は「いま、子どもたちは…～私たちにできること、しなければならぬこと～」。参加は無料。

申 人権推進課(☎621-5169)へ。

### 1月の市立図書館 おはなし室プログラム

▼6日(土)お話と絵本▼13日(土)人形劇▼20日(土)お話と手遊び▼27日(土)おんぶとだっこのおはなし遊び、各10:30～11:00▼21日(日)エンジョイ・イングリッシュ、10:00～11:00。参加は無料。

申 市立図書館(☎654-4421)毎週火曜日と1月1日(祝)～4日(木)、8日(祝)、31日(木)は休館)

### ニュースポーツのつどい

1月13日(土)9:00～12:00。内町小学校体育館とグラウンドで。種目はカローリングとベタング。参加は無料。参加希望者は体育館シューズを持参し、直接会場へ。

申 スポーツ振興課(☎621-5427)へ。

### ふれあい健康館 《新春遊び始め》

1月7日(日)13:30～15:00。ふれあい健康館(沖浜東2)1階きゅあけ空間で。扇的に当てる昔の遊びやお菓子作りとお茶席体験(先着100人・体験料100円)など。参加は無料。

申 ふれあい健康館ボランティア係(☎657-0190)へ。

### カもち運び大会

1月3日(水)11:00～。受け付けは9:00～。徳島中央公園鶯の門広場で。雨天決行。三方に載せた153kgのもちを抱えて歩いた距離を年齢別(20歳以下の部・一般男子の部・40歳以上の部)、体重別(65kg未満・65kg以上80kg未満・80kg以上)で競います。参加は無料。

申 阿波力もち競争会(☎626-3743)、観光課(☎621-5232)へ。

## お知らせ

### 鳥インフルエンザの発生予防

養鶏農家や愛玩鳥を飼育しているみなさんは、感染を予防するため、飼育場所の消毒を徹底し、清潔にしましょう。また、鳥の世話をした後の手洗いやうがいと心掛け、感染予防に努めてください。

なお、飼育中の鳥類に異常がみられた場合は、農林水産課または徳島家畜保健衛生所までご連絡を。

申 農林水産課(☎621-5252)、徳島家畜保健衛生所(☎631-8950)へ。

### 女性外来をご利用ください

市民病院では、女性医師による女性外来を設置。毎週水曜日14:00～16:00。予約制(祝日を除く月～金曜日13:00～17:00)に電話受け付け。1日4人まで。予約は、市民病院電話予約センター(☎622-5489)へ。

申 市民病院医事課(☎622-5121)内線208)へ。

### 農業委員会委員 選挙人名簿登録受け付け

1月10日(木)まで。市農業委員会(市役所本館3階)で。資格要件：満20歳以上(昭和62年4月1日以前生まれ)で、1月1日現在徳島市に住所を有し、次のいずれかに該当する人。▼10%以上の農地で農業経営

をしている▽農業経営をしている人の同居親族、またはその配偶者で年間おおよそ60日以上耕作している▽農業生産法人の組合員または社員。

申 市農業委員会事務局(☎621-5394)、市選挙管理委員会事務局(☎621-5373)へ。

### はたちの献血キャンペーン 1月1日～2月28日

冬は輸血用の血液が不足しがちです。新成人をはじめ、みなさんのご協力をお願いします。

【献血の実施場所】

▼アマコ献血ルーム(シビックセンター3階☎652-2550)。火・金曜を除く毎日(1月3日(水)から。1月10日(水)は臨時休館)10:00～17:30。

▼県赤十字血液センター(庄町3 ☎631-3200) 祝日を除く毎日(1月2日(火)から)9:00～16:30

申 保健センター(☎656-0529)へ。

### シビックセンター臨時休館

シビックセンターは1月10日(水)、臨時休館します。

申 シビックセンター(☎626-0408)へ。

### 燃やせるごみ・資源ごみの収集

1月8日(月)の該当地区は、ごみを収集します。

申 生活環境課(☎621-5217)へ。

### 徳島城博物館に「初詣」

1月5日(金)11:30～13:00。伝統の七草粥をご賞味ください。先着100人。



### 阿波おどり会館 1/2・3 開催

### 阿波おどり 新春特別公演

【日時】 右下表のとおり。  
【場所】 会館2階阿波おどりホール



### <新春獅子舞&太鼓囃子>

1月6日(土)13:30～14:30。勇壮な獅子舞と邦楽演奏の競演。

<子ども百人一首「かるた大会」>  
1月7日(日)9:30～16:00。「かるた教室」を受講した小学生が特技を競います。

### <新春「投扇興」大会>

1月14日(日)13:00～16:00。受け付けは12:00～12:45。新春にふさわしい、江戸時代の遊びです。対象は小学生以上。

【入館料】 大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料。

申 徳島城博物館(☎656-2525)へ。

【定員】 250人。入場には、整理券が必要。各公演開始1時間前より先着順で配布。

【入場料】 無料。



日	時	出演
1月2日(火)	13:00～ 15:00～	娯茶平
1月3日(水)	(各50分間)	さ、連

申 阿波おどり会館(☎611-1611)へ。

### 1月の無料相談

女性センター アミコビル4階  
《女と男の生き方相談》  
☎624-2613  
【対象】 市内在住・在勤・在学の人

一般相談 カウンセリング ・電話 ・面談(要予約) ☎624-2613	◆女性センター開所日 10:00～17:00 《休》日曜、火曜、祝日 年末年始
夜間相談 ・電話(要予約) ・面談(要予約) ☎624-2613	18:00～20:00 5日(金)・10日(水) 12日(金)・17日(水) 19日(金)

※託児あり(1歳～就学前まで。要申し込み)

《パートタイム労働なんでも相談》  
☎624-2611  
【対象】 市内在住・在勤・在学の人  
【日時】 12日(金) 10:00～12:00

### なんでも相談市民センター

市役所1階 ☎621-5200・5129

《専門員による相談》【対象】 市内在住の人

弁護士	17・24・31日(水)	13:00～16:00
行政相談委員	15日(月)	13:00～15:00
人権擁護委員	9・16日(火)	13:30～16:00
土地家屋調査士	4・18日(木)	10:00～12:00
司法書士	毎週月・金曜	10:00～12:00
行政書士	毎週火曜	10:00～12:00
住まいづくり	25日(水)	10:00～13:00
社会保険労務士(年金相談)	11日(水)	13:00～16:00
心配ごと(相談・離婚など)	毎週月～金曜	9:00～15:30
交通事故	毎週月～金曜	9:00～15:30

※は予約制で、10日(水)8:30から電話でのみ予約受付。先着7人(各日9人)で1人20分以内。

※行政相談委員相談は、ふれあい健康館1階相談室でも実施。【とき】17日(火)13:00～15:00

※司法書士相談は、シビックセンター5階第2活動室でも実施。【とき】14日(木)・28日(日)10:00～12:00

### 保健センター

(ふれあい健康館内)

《医師・保健師による健康相談》 ☎656-0515  
【対象】 市内在住の40歳以上の人 【要予約】

一般健康相談	9・23日(火)	13:00～15:00
禁煙支援相談	10日(水)	13:30～15:30
認知症予防相談 この年の健康相談	10日(水)	13:30～15:30
家族などの介護を行う人の健康相談	9・23日(火)	13:00～15:00
歯科医師相談	18日(水)	13:00～15:00
生活習慣改善相談	24日(火)	13:00～17:00

※は保健師、他は医師が相談に応じます。

《ウォーキング相談》 ☎656-0531  
【対象】 市内在住で医師から運動制限の指示を受けていない40歳以上の人 【要予約】  
【日時】 16日(火)13:00～15:00